

## 西土佐地域自動運転モビリティ実証実験企画会議の設立趣旨

## ○背景

・西土佐地域の基幹的公共交通でJR四国が運行するJR予土線は、沿線人口の少子高齢化などに伴い、**利用者数の減少が大きな課題**となっている。

・四万十市では、「**高知県予土線利用促進対策協議会**」において、予土線の運行存続のための**利用促進並びに地域振興**について、JR四国とともに取り組んでいる状況である。

一方、JR四国では、**地域の関係者と一体となって利用促進等に取り組むとともに、四国に最適で持続可能な「公共交通ネットワークの四国モデル」の構築**を目指しており、**自動運転等の新技術に関心を持っていた**。

そこで、四万十市では「高知県予土線利用促進対策協議会」規約第6条に基づき、**JR四国・国・県へ協力を要請し「JR予土線の利用促進と沿線地域振興を図ること、及び将来のサステナブルな公共交通の実現**を目指して、**JR江川崎駅と観光施設等の地域拠点を結ぶ自動運転モビリティ実証実験に向けた検討を実施**すると共に、結果の検証などを行う事を目的に西土佐地域自動運転モビリティ実証実験企画会議を立ち上げる事とした。

## 【高知県予土線利用促進対策協議会】（S59.11～ 1回/年）

## [目的]

予土線の運行存続のための利用促進を図り、もって産業・経済・教育・文化等地域の発展を図る。

## [規約 第6条]

**会長が必要と認める場合**においては、関係機関及び団体、有識者、沿線住民等の**企画会議を招集することができるものとする**。



## 【西土佐地域自動運転モビリティ実証実験企画会議】

## [目的]

本企画会議は、自動運転技術を用いた道路と鉄道の新たな連携手法を検討し、以って予土線の利用促進を図り、同沿線地域の観光・産業の活性化を図ることを目的とする。

## 西土佐地域自動運転モビリティ実証実験企画会議 規約

### (名称)

第1条 本会は、「西土佐地域自動運転モビリティ実証実験企画会議」（以下、「企画会議」と称する。

### (目的)

第2条 本企画会議は、自動運転技術を用いた道路と鉄道の新たな連携手法を検討し、以って予土線の利用促進を図り、同沿線地域の観光・産業の活性化を図ることを目的とする。

### (検討調整事項)

第3条 企画会議は、次の事項について検討と調整、検証を行う。

- (1) 実験実施計画の検討
- (2) 実験実施に係る関係機関との調整
- (3) 実験の実施及び実験結果の検証
- (4) 鉄道事業者による実装に向けた検討
- (5) 高知県予土線利用促進対策協議会との調整
- (6) その他必要な事項

### (構成)

第4条 企画会議の委員は、別紙の委員で構成する。

2. 委員の追加・変更は、企画会議の承認を得るものとする。

### (委員の任期)

第5条 委員の任期は、企画会議での検討と調整、検証が完了するまでとする。

### (会長)

第6条 企画会議の会長は、高知工科大学システム工学群 西内裕晶准教授を、副会長は四万十市第二副市長、並びに、四国旅客鉄道株式会社総合企画本部担当部長をもって充てる。

2. 会長は、企画会議の会務を総括する。
3. 会長が職務を遂行できない場合は、副会長が、その職務を代理する。
4. 会長は、必要に応じて委員以外の関係者の出席を求めることができる。

### **(企画会議の運営)**

第7条 企画会議は、会長の発議に基づき開催する。

2. 企画会議は、運営にあたり必要な資料等を事務局に求めることができる。

### **(守秘義務)**

第8条 委員は、個人情報など公開することが望ましくない情報を漏らしてはならない。また、その職を退いた後も同様とする。

### **(企画会議の公開について)**

第9条 企画会議は、実証実験のための検討・調整を行うことから、原則非公開で開催するものとする。なお、会議の内容により公開とする場合もある。

### **(事務局)**

第10条 事務局は、国土交通省四国地方整備局中村河川国道事務所調査課、高知県土木部道路課、四万十市まちづくり課、四国旅客鉄道株式会社総合企画本部に置くものとする。

### **(その他)**

第11条 この企画会議は鉄道事業者による実装に向けた検討の終了をもって解散するものとし、この会議で得られた成果は鉄道事業者に引き継ぐものとする。

2. この規約に定めるもののほか、必要な事項はその都度協議して定めるものとする。また、本規約の改正等は、出席委員の過半数の賛同をもって行うことができるものとする。

### **(付 則)**

1. この規約は、令和4年2月2日から施行する。

## 西土佐地域自動運転モビリティ実証実験企画会議委員名簿

◎：会長 ○：副会長

令和4年7月

No.	所 属	氏 名	備 考
1	高知県公立大学法人高知工科大学システム工学群 准教授	西内 裕晶 ◎	学識経験
2	四万十市西土佐奈路地区 区長	岡崎 英明	市民団体
3	四万十市西土佐用井地区 区長	佐々木 英人	
4	四万十市西土佐商工会 会長	上村 賢介	商工
5	道の駅よって西土佐 駅長	林 大介	
6	株式会社西土佐四万十観光社 代表取締役	横山 浩一	観光
7	ヤマハ発動機株式会社 技術・研究本部 技術開発統括部 制御システム開発部 センシンググループ	小林 寛	車両メーカー
8	有限会社 西土佐交通 代表取締役	竹崎 直樹	事業者
9	四国旅客鉄道株式会社 総合企画本部 担当部長	新居 準也 ○	
10	国土技術政策総合研究所 道路交通研究部 高度道路交通システム研究室長	井坪 慎二	国
11	四国地方整備局 道路部道路計画課長	山岡 敏之	
12	四国地方整備局 中村河川国道事務所長	田中 元幸	
13	四国運輸局 高知運輸支局 首席運輸企画専門官（総務・企画観光部門）	山本 圭	
14	高知県土木部道路課長	黒岩 敬一朗	高知県
15	高知県中山間振興・交通部交通運輸政策課長	伊良部 直	
16	高知県幡多土木事務所長	小森 雅彦	
17	高知県警察本部交通部交通企画課長	形岡 謙譲	高知県警察
18	高知県警察本部交通部交通規制課長	山本 聡	
19	高知県警察本部中村警察署長	細谷 勇一	
20	四万十市第二副市長	森山 崇 ○	四万十市
21	四万十市地域企画課長	小谷 哲司	
22	四万十市企画広報課長	山崎 行伸	
23	四万十市観光商工課長	金子 雅紀	
24	四万十市産業建設課長	佐川 徳和	

<事務局>

1	四国地方整備局 中村河川国道事務所 調査課 課長	門田 健一	四国地方整備局
2	四国旅客鉄道株式会社 総合企画本部 担当課長	上野 智弘	四国旅客鉄道株式会社
3	高知県道路課課長補佐	矢田 義博	高知県
4	四万十市まちづくり課長	桑原 晶彦	四万十市